

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
矢 掛	1	2	0	0	0	0	0	2	0	5
興 国	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1

矢：森上、花岡 — 小池、真砂

文責：国定 和佳（普通科総合コース）

矢掛高校の先発は、2年生右腕の森上（総社西中）

- 1 回表、矢掛高校の攻撃。先頭の佐藤武蔵（木之子中）が死球で出塁し、次打者の大山（小北中）が右前打を放つ。続く赤木（小北中）が犠打を決め、一死二・三塁のチャンスを迎える。ここで三澤（真備東中）が四球を選び満塁とする。このチャンスに佐藤孝太（木之子中）が左前打を放ち、1点を先制する。
- 1 回裏、興国高校の攻撃。森上の好投により九球で三者凡退に打ち取る。
- 2 回表、矢掛高校の攻撃。小池（総社西中）、上山（木之子中）の連続四球で一・二塁。ここで相手チームが投手を変更する。代わった投手から佐藤武蔵が犠打を決め、広げたチャンスに大山が中前打を放ち1点を追加。続く赤木が内野安打を放ちさらに1点を追加するも、走塁死が続き、この回を終える。
- 2 回裏、興国高校の攻撃。一死から死球を与えてしまい、さらに犠打も決められる。続く打者に四球を与えるも次打者を三振で抑え、無失点。
- 3 回表、矢掛高校の攻撃。二死から小川（真備中）が悪送球により出塁し、続く森上が死球で一・二塁。このチャンスは後続が凡退し、無得点。
- 5 回表、矢掛高校の攻撃。先頭の赤木が四球で出塁する。一死から佐藤孝太の内野安打と小川の打球が失策となり、一死満塁のチャンスを迎える。しかし、追加点を奪うことができない。
- 5 回裏、興国高校の攻撃。先頭打者に四球を与えてしまう。連続犠打で三塁まで進まれるが、後続を抑える。
- 6 回表、矢掛高校の攻撃。先頭の上山、佐藤武蔵が連続死球により出塁する。ここで相手チームの投手の変更。代わった投手から大山が四球を選び満塁とする。このチャンスは中軸が凡退し、無得点。
- 6 回裏、興国高校の攻撃。矢掛高校投手の変更。森上から2年生右腕の花岡（木之子中）への継投。二死から四球を与えてしまい、さらに中前打を放たれるも次打者を抑える。
- 7 回裏、興国高校の攻撃。簡単に二死を奪うが、突如制球を乱し、四者連続四死球で1点を与えてしまう。
- 8 回表、矢掛高校の攻撃。二死から赤木が四球により出塁し、さらに三澤が死球で出塁。ここで、満を持して代打；木尾（美星中）の登場。木尾は、期待に応える左越二塁打を放ち、一挙に2点追加する。
- 8 回裏、興国高校の攻撃。この回は制球を取り戻し、一死を奪う。ここから失策で出塁を許すが、後続を抑える。
- 9 回表、矢掛高校の攻撃。一死から代打；真砂（木之子中）が左越二塁打を放つ。続く花岡（木之子中）が痛烈な右前打を放つも、二塁走者が本塁タッチアウトとなり追加点ならず。
- 9 回裏、興国高校の攻撃。二死から四球を与えてしまうも、次打者を遊ゴロに抑え、ここで試合終了。

矢掛高校は興国高校に5—1で勝利した。今回の試合では打撃面では1、2試合とも安打が多く見られ、昨日の反省が活かせていたと思うのでこれからも頑張っていきたい。守備面では両チームとも四死球が多く見られた。失策もたびたび見られたので守備面を強化していきたい。ピンチの時などに声掛けが少なくなったので日頃の練習から声掛けを意識してチーム一丸となって頑張っていきたい。

今シーズンの勝敗

8 勝 1 敗 3 分